

卒業試験

シリーズ

～チェンジ～

私が変わる・世
界が変わる

2016/1/17

先週のお話し

- “祝福”を失った人間
 - アダムが主の言葉に従わなかったために
- 選ばれた子どもものいない老夫婦
 - 生まれ故郷を離れて主が導かれる地に行けば、「大いなる国民」となり、「祝福の源」となる
- 25年間の教育期間
 - 二千kmを旅して主の示す地に住んだが、最初の子が与えられるのに25年間待たされた
- 変えられたアブラハム
 - 御利益信仰から主を信じる信仰へ

創世記22:1～3

これらのことの後で、神はアブラハムを試された。神が、「アブラハムよ」と呼びかけ、彼が、「はい」と答えると、神は命じられた。「**あなたの息子、あなたの愛する独り子イサク**を連れて、モリヤの地に行きなさい。わたしが命じる山の一つに登り、彼を**焼き尽くす**献げ物としてささげなさい。」**次の朝早く、アブラハム**はろばに鞍を置き、献げ物に用いる薪を割り、二人の若者と**息子イサク**を連れ、**神の命じられた所に向かって行った。**

卒業試験

- 信じられない突然の試練
 - ようやく与えられた一人息子を献げよとの命令
- アブラハムは躊躇せず即座に従った
 - 「次の日の朝早く」息子を連れて出かけた
- 主が示された山に着くと息子を縛ってたきぎの上に載せ、自ら屠ろうとした
- その時声があった
 - 「その子に手を下すな。何もしてはならない。**あなた**が神を畏れる者であることが、今、分かったからだ。あなたは、自分の独り子である息子すら、わたしにささげることが惜しまなかった。」22:12

合格宣言

- イサクを獻げようとした後で主は言われた
 - 「わたしは自らにかけて誓う、と主は言われる。あなたがこの事を行い、**自分の独り子である息子すら惜しまなかつた**ので、あなたを豊かに祝福し、あなたの子孫を天の星のように、海辺の砂のように増やそう。あなたの子孫は敵の城門を勝ち取る。**地上の諸国民はすべて、あなたの子孫によって祝福を得る。あなたがわたしの声に聞き従ったからである。**」22:15-18

アブラハムはなぜ合格できたのか

- **アブラハムが到達した信仰**
 - 主なる神には不可能なことはないと感じた
 - 主の声に聞き従うことが最も大切だと感じた
- **変えられた考え**
 - 自力で何とかしようとしめない(人生観)
 - 何よりも大切なものがある(価値観)
- **行動に移した**
 - 感じたことを行動で表した

アブラハムはなぜ合格できたのか

100歳と90歳の夫婦に
子どもが与えられた

- アブラハムが到達した
 - 主なる神には不可能なことはないと信じた
 - 主の声に聞き従うことが最も大切だと信じた

主は約束を守られた

■ 変えられた考え

- 自力で何とかしようとししない(人生観)
- 何よりも大切なものがある(価値観)

■ 行動に移した

- 信じたことを行動で表した

一人息子よりも主の命令

彼は“やわらかい頭(思考)”を持っていた

アブラハムの功績

(アブラハムは,)神は約束したことを実現させる力も、お持ちの方だと、確信していたのです。だからまた、それが**彼の義と認められた**合格>わけです。しかし、「それが彼の義と認められた」という言葉は、**アブラハムのためだけに記されているのではなく、わたしたちのためにも記されているのです。わたしたちの主イエスを死者の中から復活させた方を信じれば、わたしたちも義と認められます。**

<ローマ4:21-24 >

私が変わる・世界が変わる

アブラハムの信仰



イエス・キリスト



人類の信仰による回復

造りやすい土になる!

- 「主よ、あなたは我らの父。わたしたちは粘土、あなたは陶工／わたしたちは皆、あなたの御手の業。」 <イザヤ書64:7>
- 主は私たちの「頭(信仰・思考・価値観…)」を造りかえようとしておられる
- 主(の計画)を変えようとしていないか?
 - 「ああして下さい。こうして下さい。」
 - 願ったとおりにならないとしたら、変えられるチャンス!